

平成 21 年度～23 年度 習志野市事務事業評価表

1. 事務事業基本情報

事業名	No.41 京成実籾駅南口開発整備事業			担当課	市街地整備課			予算費目名	款 08	項 03	目 01
事業概要 及び目的	実籾駅南口周辺の都市基盤整備の為、県事業により平成9年度から道路拡幅事業が着手され整備が完了したことから、引続き市事業として南口駅前広場整備に取り組み、県事業として東金街道(交差点改良含む)以南の県道の拡幅整備を進める。 駅前広場 面積 1,800㎡(内 1,265㎡)			成果指標	①事業用地取得面積	年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
					②道路(駅前広場)整備面積	予算額(単位:円)	13,272,700	58,703,000	354,006,000	46,500,000	
				計画値	①1,265㎡	決算額(単位:円)	10,043,200	46,258,642	335,468,643		
					②1,800㎡	従事職員数	2	3	4		
事業の 位置づけ	章 3	安全で安心な暮らしができるまち	★左記施策(号)との結び付き 公共交通の拠点となる駅周辺地区の整備により、円滑な交通動線を確保し、利用者の安全性・利便性の向上が図られる。さらに高齢者・障害者が安心して利用できる環境整備のためバリアフリー化を推進することにより、公共交通網の充実が図られる。	従事延べ日数	130	156	208				
	節 3	快適な生活環境の創造		民間活力の導入	現状は? : <input type="checkbox"/> 実現している <input checked="" type="checkbox"/> 将来可能性はある <input type="checkbox"/> 将来困難だが可能性はある <input type="checkbox"/> 余地なし						
	項 1	都市基盤の整備・充実			相手は? : <input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 市民活動団体 <input type="checkbox"/> 企業・学校等						
	号 2	公共交通網の充実			形態は? : 供用開始後の清掃等の維持管理						

2. 進捗状況

平成21年7月21日記入					平成22年5月28日記入					平成23年4月20日記入							
年度	21年度評価(20年度実施した事項についての評価)					22年度評価(21年度実施した事項についての評価)					23年度評価(22年度実施した事項についての評価)						
実施計画上の予定	設計	実施計画の予定 年度終了後	設計	★継続している事項、 未着手事項がある理由		実施計画 上の予定	用地買収	実施計画の予定 年度終了後	用地買収	★継続している事項、 未着手事項がある理由		実施計画 上の予定	整備	実施計画の予定 年度終了後	用地買収	★継続している事項、 未着手事項がある理由	
完了した事項	・基本設計 ・用地測量 ・			平成21年度以降も引続き事業を推進するものである。		・実施設計 ・用地買収(491.06㎡) ・			平成22年度以降も引続き事業を推進するものである。			・用地買収(608.20㎡) ・			平成23年度も引続き事業を推進するものである。		
継続している 事項	・用地買収(1,099.26㎡) ・					・用地買収(608.20㎡) ・						・					
未着手事項	・整備工事 ・					・整備工事 ・						・整備工事 ・					
改善案	市事業については、集中的な投資による早期完了に向けて事業費の確保に努める。			成果指標 実績値 達成率 ① 165㎡ ① 13% ② 0㎡ ② 0%		市事業については、集中的な投資による早期完了に向けて事業費の確保に努める。			成果指標 実績値 達成率 ① 656㎡ ① 52% ② 0㎡ ② 0%		市事業については、集中的な投資による早期完了に向けて事業費の確保に努める。			成果指標 実績値 達成率 ① 1,265㎡ ① 100% ② 0㎡ ② 0%			

3. 今後の方向性

※課内協議を経て管理職が記入してください。		平成21年7月23日協議実施					平成22年6月1日協議実施					平成23年4月22日協議実施								
今後の方向性	成果の方向性	拡充				○	成果の方向性	拡充				○	成果の方向性	拡充				○		
	現状維持						現状維持						現状維持							
*根拠欄は、なぜその「成果の方向性」を選んだか?なぜその「コストの方向性」をえらんだか?別紙「評価の視点」を参照してください。	縮小						縮小						縮小							
	休廃止						休廃止						休廃止							
		休廃止	縮小	現状維持	拡充		休廃止	縮小	現状維持	拡充		休廃止	縮小	現状維持	拡充		休廃止	縮小	現状維持	拡充
	★上記を選択した根拠 駅周辺整備は、交通体系の中心的な役割を担うもので、集中的な投資で早期完了が望まれる。					★上記を選択した根拠 駅周辺整備は、交通体系の中心的な役割を担うもので、集中的な投資で早期完了が望まれる。					★上記を選択した根拠 駅周辺整備は、交通体系の中心的な役割を担うもので、平成22年度で用地取得が終了しており、平成23年度中に広場整備工事を実施することで事業完了となる。									
方向性を実現するため実施すること(改革案)	早期完了に向けた事業費の確保を図る。					早期完了に向けた事業費の確保を図る。					震災により、平成23年度予算で確保した事業費の執行を勘案しなければならないが、事業最終年度を迎えていることから、早期完了に向け財政当局と協議しながら今年度中に事業の完了を目指す。									
前年度改革案の実施状況	□実施 □一部実施 □検討中 ■その他 ★実施以外は具体的に記載してください。 集中投入すべき事業費の確保が困難であった。					□実施 ■一部実施 □検討中 □その他 ★実施以外は具体的に記載してください。 駅前広場の一部用地について先行取得を行えた。					□実施 ■一部実施 □検討中 □その他 ★実施以外は具体的に記載してください。 駅前広場用地全ての取得を行えた。									